**第４７回全国公立学校難聴・言語障害教育研究協議会全国大会**

**福島大会のご案内（第２次）**

全国公立学校難聴・言語障害教育研究協議会会長　　寺﨑　晶子

（東京都世田谷区立駒沢小学校長）

福　島　大　会　実　行　委　員　長　　渡邊　浩人

（福島県福島市立福島第四小学校長）

**１　大会主題** 　**ことばと思いを育む　輝く笑顔のために**

～子どもたちの思いやニーズに寄り添う指導や支援をめざして～

**２　大会趣旨**

　　平成５年に通級による指導が制度化されてから２０余年。その間、福島県でも、通級指導教室は

年々増加の傾向にあります。これからの通級による指導は、子どもの自己理解を深めるための支援や、主体的に学習に取り組めるようにするための支援が求められています。また、個々の子どもの

もつ課題は多様化し、全国難聴・言語障害教育研究協議会においても、インクルーシブ教育や合理

的配慮について語られることが多くなってきました。平成２８年から障害者差別解消法が施行され、社会全般に特別支援教育の重要性が浸透するとともに、子どものニーズに応じた学習環境がよりい

っそう重要視されるようになってきているといえます。それに伴って、私たちには、より高い専門

性が求められ、地域における特別支援教育の重要な担い手として期待されています。

　　未曾有の東日本大震災、それに続く原子力災害が起きたのは７年前。福島県内には今なお、その影響から厳しい現実を抱えている子どもたちもいます。そのような中、私たちは、障がいからくる困難さの軽減だけではなく、震災の影響で不安定になった心を支えるということにも気を配ってきました。そして、人と人とがつながり合い、相手を思いやりながら表出する「ことば」のもつ力が復興の原動力になってきたことに、震災後改めて気づかされました。

　　本大会を通じてご参集いただいた皆様に、感謝のことばを添えて「福島の今！」をお伝えするとともに、「ことば」のもつ力について改めて振り返りながら、子どもたちに生きる「ことば」を育み、明日への笑顔につながる教育実践を学び合う場となることを心から願っています。



**福島大会シンボルマーク**

**３　期　日**　　平成３０年７月２６日（木）７月２７日（金）

**４　会　場**　　コラッセふくしま［福島市三河南町１番20号］　 　　　　　　　　　　　　℡　024-525-4089

　　　　　　　 \*　ＪＲ福島駅西口より徒歩3分

　　　　　　　 \* 福島西ＩＣ、福島飯坂ＩＣから車で15分

**５　日程と概要**

|  |  |
| --- | --- |
|  | **9:00　　9:30　　　　　10:00　　　　　11:30　　　　　13:00　　　　　　　　　14:30　　　　　　　15:45　　　　　　　　　17:15　18:30　　　　　　　　　20:30** |
| 26日（木） | 受付 | ブロック会議 | 全　国理事会 | 昼食 | 受付 | 全難言協総会 | 開会行事 | 講　話 | 記念講演 | 移動 | 交　流　会　　　　　 |
|  | **9:15　 9:30　　　　　　 　　　　　　　　　 12:15　13:30　 　　　　　　　　　　　　15:30** |
| 27日（金） | 受付 | 分　科　会【発表、研究協議】 | 昼食 | 分　科　会【ご指導、まとめ・講習】 |

【講　　話】

　7月26日（木）１４:３０～１５:３０　４Ｆ多目的ホール

 演題「新学習指導要領と難聴言語障害教育

―　子どもの可能性を伸ばすために　―」

　 講師　庄司　美千代　先生

（文部科学省初等中等局特別支援教育課特別支援教育調査官）

【記念講演】

　7月26日（木）１５:４５～１７:１５　４Ｆ多目的ホール

演題「ことばは人と人とのこころをつなぐ」（仮）

講師　和合　亮一　氏

（詩人・福島県立本宮高等学校教諭）

【交流会】

 7月26日（木）１８：３０～２０：３０

会場：ザ・セレクトン福島　［福島駅西口向かい］

※定員100名， 交流会費5,000円

【分科会】

|  |
| --- |
| 【第１分科会】構音障がいのある子どもの思いやニーズに寄り添った指導や支援を考えるコーディネーター：佐場野　優一　先生（福島県言語聴覚士会） |
| 発表者 | ○　松本　充恵子（山形県） | ○　茂木　ヒロミ（福島県）　　 |
| 【第２分科会】吃音のある子どもの思いやニーズに寄り添った指導や支援を考えるコーディネーター：長澤　泰子　先生（子どもの発達療育研究所） |
| 発表者 | ○　上原　麻美子（福島県）　　 | ○　田中　優子（青森県） |
| 【第３分科会】発達障がいのある子どもの思いやニーズに寄り添った指導や支援を考えるコーディネーター：梅田　真理　先生（宮城学院女子大学） |
| 発表者 | ○　大内　文江（福島県）　　　 | ○　鎌田　仁之（秋田県） |
| 【第４分科会】聴覚障がいのある子どもの思いやニーズに寄り添った指導や支援を考えるコーディネーター：髙屋　隆男　先生（東北福祉大学） |
| 発表者 | ○　澤口　貴志（岩手県） | ○　阿部　敬子（福島県） |
| 【第５分科会】子どもの思いやニーズに寄り添った支援者の連携を考えるコーディネーター：安藤　幸典　先生（島根県医師会） |
| 発表者 | ○　平田　晃章（宮城県） | ○　午來　恵美子（福島県）　　 |

**６　定　員**　　　　 　３００名（申し込み順）

**７　大会参加費**　　　 ５，０００円

**８　参加申込み方法**　 平成30年6月に発送されます最終案内でお知らせいたします。

**９　問い合わせ先**

大会実行委員長　渡邊　浩人［福島市立福島第四小学校長］

事務局長　安藤　順子［福島市立福島第四小学校　ことばの教室］

　　　　　　　　　　 〒960-8001　福島市天神町11番31号

℡ 024-534-0141　Fax 024-534-2094

　　　　　　　　　　 E-mail fukushima4-e@fukushima-city.ed.jp

　　※　お問い合わせは、できるだけメールでお願いします。